

東京デザイン巡り

中央通り

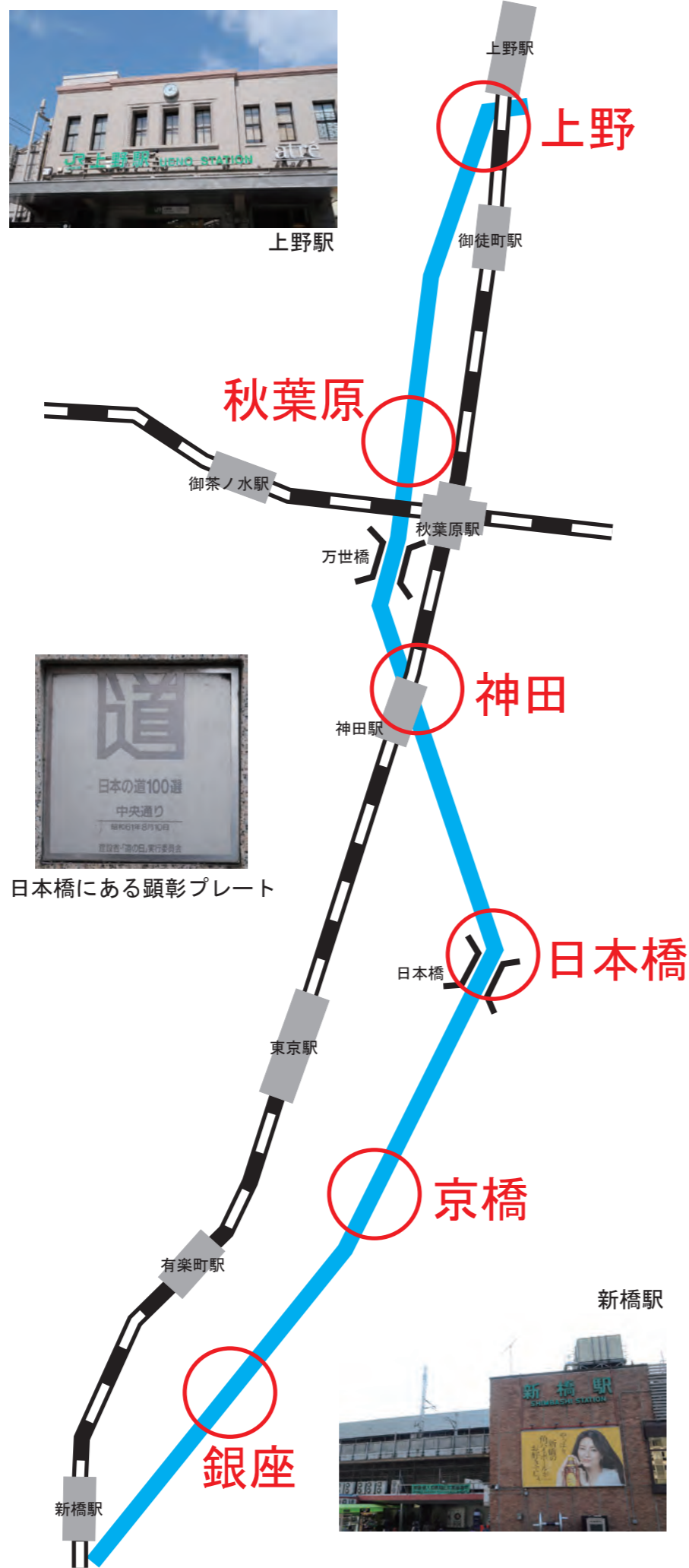
山には日本百名山、滝なら日本の滝 100 選などいろいろな 100 選がありますが、道にも日本の道 100 選があります。これは昭和 61 年及び昭和 62 年に建設省(当時)などによって「道の日(8月10日)」の制定を記念して全国の 104 本の道路が選定されたものです。そのうち 4 本が東京都の道であり、今回はその中から「中央通り」を取り上げます。

中央通りは新橋を起点、上野を終点とした約 5km の道です。昭和通りとほぼ並走しており両端が昭和通りとの交差点となっています。また全区間に渡って地下を東京メトロ銀座線が走っています。選定キャッチコピーは「明治近代化のシンボル・銀座の道」で、銀座中央通りや日本の道路の起点である日本橋、秋葉原中央通りといった特徴のある通りを含んでいます。現在秋葉原地区と銀座地区で歩行者天国が実施されていますが、以前は銀座から上野までの区間で歩行者天国が実施されていました。

日本の道 100 選に選定された道路には顕彰プレートが交付されており現地で見ることが出来ます。中央通りの顕彰プレートは日本橋の南詰にありました。

広報委員：永田 翔太郎／株式会社ムラヤマ

明治近代化のシンボル・銀座の道



上野



秋葉原



神田



日本橋



京橋



銀座

